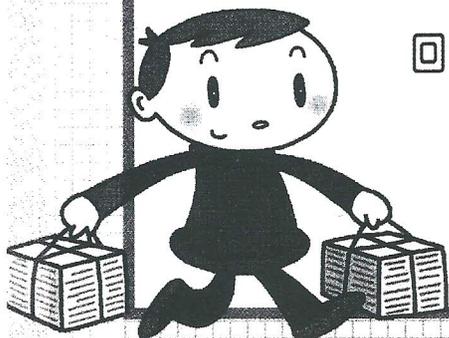


## 資源ごみ集団回収について



回収日：偶数月(2.4.6.8.10.12月)第1日曜

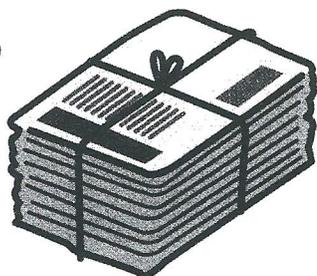
回収日の当日、朝8時までに各ゴミステーションへ出してください。

【雨天決行 但し台風など荒天の場合を除く】

### 紙

### 類

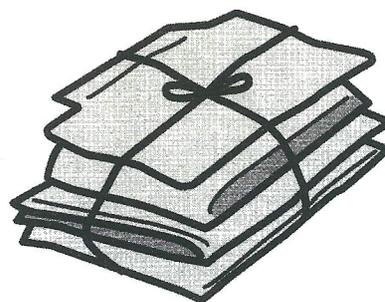
#### 新聞



#### 折込 チラシ

- 新聞は、ひもで十文字にしぼるか、袋にまとめてください。
- ガムテープを使用しないでください。

#### ダンボール



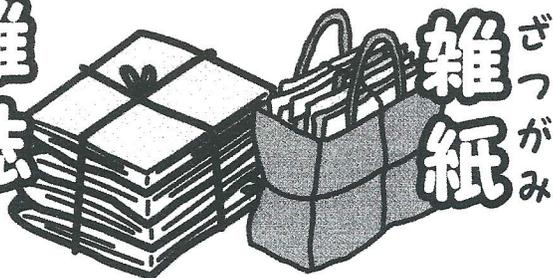
- 折りたたんで、ひもで十文字にしぼってください。

#### 紙パック



- 開いて水洗いし、乾燥させてからひもで十文字にしぼってください。
- 内側が白い物に限ります。

#### 雑誌



#### 雑誌 ざつがみ

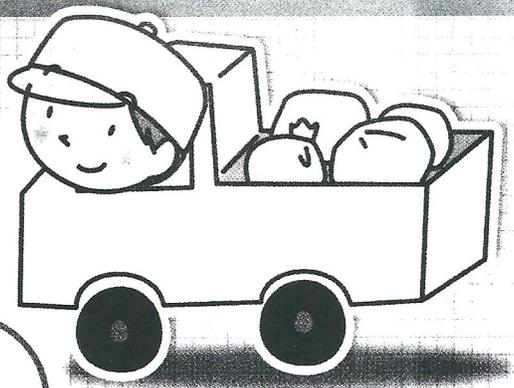
- 雑誌は、まとめてひもで十文字にしぼってください。
- その他の紙は、紙袋などに入れるか、雑誌と一緒にひもでしぼってください。

## 出してはダメなもの

- 食品などで汚れた紙
- 粘着物のついた紙
- 雑誌についているCD・DVDなど
- 内側がアルミ貼りの紙パック
- 裏カーボン紙 ●写真
- アイロンプリント紙など
- 合成紙(点字の本など)
- カップ麺の紙製容器
- 石鹸の個別包装紙



裏面も参考に  
してください



グリーンマーク

## 布類

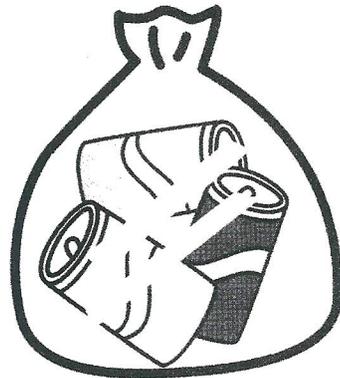
衣類



タオル  
シート  
など

- 汚れたり、濡れないようにビニールなどの袋に入れてください。

## アルミ缶

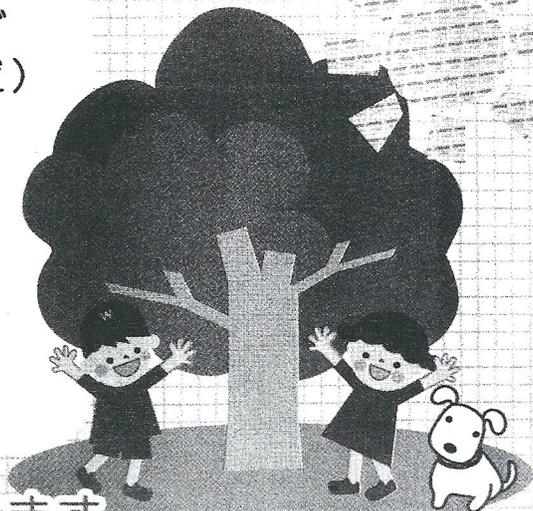


- 中身を残さず、きれいに出してください。
- ビニールなどの袋に入れてください。

## 出してよいもの

- 一般的な衣類(Tシャツ・ワイシャツ・ブラウス・ジーンズ・ズボン・スカートなど)
- セーターなど毛糸衣類
- マフラー(織物・フリース)
- 浴衣
- 着物 ●着物の帯
- 肌着 ●スカーフ
- 毛布 ●毛糸の玉
- カーテン(レースも可)

裏面も参考に  
してください



子どもたちのために、ご協力をお願いします。

# こんな場合はどうするの？ Q & A

Q.1

紙類の出し方で気をつけることは何ですか？

a

散乱しないように、ひもでくくったり、紙袋やビニール袋に入れて出してください。

ガムテープでまとめないでください。

ティッシュの箱のビニール部分や、窓つき封筒のセロハン部分は取り除いて出してください。

Q.2

雑紙としてどんなものが出せますか？

a

パンフレット、カタログ、包装紙、封筒、紙袋、ノート、プリント類、ティッシュやお菓子などの紙箱、シュレッダーされた紙（飛散ないように袋に入れてください）トイレットペーパー・ラップの芯なども出せます。

ケーキやピザの紙箱などで汚れたものは出さないでください。

Q.3

出してはいけない衣類は？

a

企業の制服、学生服、作業服、綿入りの和服（はんでんなど）は出せません。軍手や手袋、ストッキング、タイツなども出せません。

カーテン以外のインテリア類（玄関マットなど）や毛布以外の寝具類（枕、布団など）も出せません。

注意！

◆汚れのあるものは×

（ただし、洗濯後であればシミのついたものでもOK）

◆濡れたものは×

（カビが生えてリサイクルできません）

Q.4

雨の日でも回収するとのことですが、雨に濡れないようにしなくてははいけませんか？

a

台風や大雪などの荒天時以外は、回収します。

古紙は再度溶かしてリサイクルするので雨に濡れても支障がありませんが、古着は濡れるとカビが生えてリサイクルできないため、濡れないようにビニール袋・ポリ袋などに入れて口をしっかりとくくって出してください。

